

RSウイルスワクチン(母子免疫ワクチン)が定期接種となります！

★RSウイルス感染症とは

RSウイルスに感染することによって起きる呼吸器の感染症です。2歳までにほぼ全ての乳幼児がRSウイルスに少なくとも1度は感染するといわれています。感染すると、発熱、鼻水、咳などの症状が見られ、初めて感染した乳幼児の約7割は軽症で数日のうちに軽快しますが、約3割では重症化することがあります。

★ワクチンの効果

妊婦の方に接種すると、母親の体内で作られた抗体が胎盤を通じて胎児に移行し、生まれた赤ちゃんが出生時からRSウイルスに対する予防効果を得ることができます。



対象者

以下のすべてを満たす方

- 接種時点で益田市に住民登録がある方
- 妊娠28週0日から36週6日までの妊婦の方
- ※過去の妊娠でRSウイルスワクチン(母子免疫ワクチン)を接種したことがある方も対象となります。

接種回数・実施場所

- 接種回数：妊娠ごとに1回
- 実施場所：益田赤十字病院(乙吉町イ103-1) ☎22-1480 ※必ず予約してください。

接種時に持っていくもの

- ① 予防接種券 ※母子健康手帳別冊に綴られています。切り取らずにお持ちください。
- ② 母子健康手帳

注意事項

里帰り出産等により、益田赤十字病院以外での接種を希望される方は、事前に子ども家庭支援課までご連絡ください。

※県外の医療機関での定期予防接種を希望する方は24ページをご確認ください。

【問い合わせ先】市子ども家庭支援課 ☎31-1381

益田市精神障害者医療費助成事業について

益田市では1カ月の自己負担支払額が、自立支援医療(精神通院)負担上限額の2分の1を超えた場合に、その超過額を助成しています。

【対象者】

自立支援医療(精神通院)受給者のうち、以下の条件すべてに当てはまる方

- (1) 市民税非課税世帯で所得区分が低所得1(B1)、低所得2(B2)の方
- (2) 1カ月の自己負担支払額が自立支援医療負担上限額の2分の1を超えた方
- (3) 益田市福祉医療費助成制度を受けていない方

【手続きに必要なもの】

申請書や請求書は障がい者福祉課窓口にあります。

- (1) 自立支援医療受給者証 …… 所得区分や受給期間を確認します。
- (2) 自己負担上限額管理票 …… 助成の対象となるのは支払済みの月となります。
- (3) 通帳など振込先が分かるもの



【問い合わせ先】市障がい者福祉課 ☎31-0251 ☎31-8120